| 事業者名 | 神楽地域のポテンシャル、良いところ、なぜ神楽で？ | 神楽地域の住人や農業とのつながりはあるか | 人口減る中で、神楽地域が持続するためにできること | 現状から変えたほうがよい取組み、変えないといけないこと | これからも守っていかないといけないもの | 地域活動に参加してよかったこと（いつ・内容） | 事業者から見て地域が抱える課題。その解決に向けて地域と連携して取組みたいこと |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| フォレストドア<br>木栄<br>足立龍男さん | 自然、水、米、野菜。昔からの地元企業なので外部から人を呼び入れて事業を展開していく手応えを感じる。<br>神楽が加古川源流の里であることで来訪する人もいる。ゆっくりとした時間が流れている。<br>米はブランディングできる。 | 飲食業も営むので、地元農家の米を使用。<br>地元で収穫された農産物を販売したい。 | 子育て世代を呼び込むよりもむしろお金を使ってくれる世代に来てほしい。<br>農業が儲かるしくみづくり。<br>神楽地域で周遊できるよう点をつないで点にすべき | 隣近所との距離感が遠く感じるので交流を増やすべき。 | 外部から来た人への壁の低さ、もてなし、のんびりした雰囲気 | | 山の管理。全国的な林業で抱える課題を行政と連携して取り組んでいく<br>山が人に与えてくれる恩恵を知るため、山の勉強会を開催<br>山主に対するコンサルティング |
| 三国左官<br>英二さん | | | 高源寺、フォレストドア、グランピング、寿ファームなど、神楽地域で周遊できるよう点をつないで点にすべき。高源寺に来て寄り道がない。 | 自治会役員活動の軽減。<br>公民館活動の見直し | | | 空き家が増えていく中で、移住者など DIY で改修したい人を地元で事業する職人としてサポートしたい。 |
| 田中石油<br>田中さん | | | 農業機械が壊れたら農業を続けていくのが困難。続けていける補助金制度があれば(営農組合の設立)<br>デマンドバスではなく、地域のコミュニティバスがあると交通手段は困らない。女性は日々の買い物ができなくなることを心配している。 | 愛菜館の改革<br>農業が儲かるしくみが欲しい。農産物を販売できるしくみづくり | | | |
| 星空グランピング<br>大野さん | 地形、自然が唯一無二。2024 年の施設利用者数約 4 千人で、まだまだ利用者を増やせると思う | 一部近隣住人から助言をいただいていて、灯油購入も田中石油から | 雇用を作り、事業展開の中で当スタッフが農業を手伝ったりするプログラムも考慮に入れている | まだ地域の現状をよく把握できていないので、積極的に地域のことに参加したい | 田舎ならではの良さ？ | 特に参加した経験はないが、祭り行事などで手伝えることがあるかもしれない | 高齢化、人口減少、空き家問題。 |
| Creative　HUB<br>清水さん | 田舎らしい静かさが気に入っている。<br>神楽に限らず、地域の人々のやる気次第で活気ある魅力ある地域になれると思う | 自治会/集落の単位で特別につながりを強くしたいわけではなく、広く地域を限定しない付き合い方を目指している。 | 空き家情報の管理を強化。発信して住民全員で情報共有<br>地域の人々の関心力を高める | 住民の意識 | 自然環境 | まだ実績ないので、祭り行事などで参加してみたい | 勉強会など主催して自社のワークスペースを提供できる |
| くるり<br>菅野さん | 水、自然がきれい。人の少なさ。利用者と田舎を共有できて嬉しい。周りの地元民からの反発はなく、うまく受け入れられてよかった | 自身の住民票も移して自ら水田も管理を始めている。農会、自治会の役も引き受けるし、近所のリフォーム相談も請け負ったりする | 空き家を放置せずに活用していく | 高齢者世帯の清掃日役などの免除。公民館利用の老人会優先。当番ごとや回覧板の多拠点世帯への配慮（大名草集落の場合） | 祭り行事は続けてほしい | AED 講習会に参加して飲み友ができた。草刈り日役に参加して自治に対する自覚が生まれた。 | 神楽地域へ多くの人を呼び寄せて地域に溶け込む手助けになるような事業を展開していきたい。別の良い空き家物件があればシェアハウス事業も始めたい |